

令和3年度における環境物品等の調達実績の概要

国立大学法人横浜国立大学
学長 梅原 出

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第百号。以下「法律」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和3年度における環境物品等の調達実績の概要を取りまとめたので公表する。

1. 令和3年度の経緯

令和3年度については、同年4月1日に「環境物品等の調達の推進を図るための方針（調達方針）」を策定・公表し、これに基づいて環境物品等の調達を推進した。

2. 調達実績の概要

(1) 特定調達品目の調達状況

各特定調達品目の調達量等については、別表「令和3年度特定調達品目調達実績取りまとめ表」のとおりである。

・目標達成状況

調達方針において、調達総量に対する基準を満足する物品等の調達量の割合により目標設定を行う品目については、全て100%を目標としていたところであるが、一部の品目で判断の基準を満足する物品等を調達することができなかつたため（別表1参照）、目標達成率全体の平均は、約99.21%となった。

なお、品目別では、調達を実施した128品目のうち127品目で調達目標の100%を達成した。

(2) その他の物品、役務の調達にあたっての環境配慮の実績

・環境物品等の調達の推進に当たって、できる限り環境への負荷の少ない物品等の調達に努めることとし、環境物品等の判断基準を超える高い基準のものを調達すること、また、グリーン購入法適合品が存在しない場合についても、エコマーク等が表示され、環境保全に配慮されている物品を調達するよう配慮した。

・物品等を納品する事業者、役務の提供事業者、公共工事の請負事業者に対して事業者自身が、環境物品等の調達を推進するように働きかけた。

(3) 当該年度調達実績に関する評価

本学においては、多くの教職員を抱え、必要な物品等についても多種多様に渡っているが、調達時は環境物品選定を行うよう幅広く啓蒙を行い、事業者の協力も得て、ほぼ完全に環境物品での調達が達成していると認められる。

令和4年度以降の調達においても引き続き環境物品等の調達の推進を図り、可能な限り環境への負荷の少ない物品等の調達に努めることとする。